

多くの方々のご要望を受けて、第二回を開催

第二回 JEITA ソフトウェア開発モデル契約説明会

本イベント・セミナーは終了いたしました。

ご案内

ソリューションサービス事業委員会に設置したソフトウェア開発モデル契約WGでは、JEITAの前身である社団法人日本電子工業振興会が1994年に公表した「ソフトウェア開発モデル契約」を全面的に改定して、「ソフトウェア開発基本契約書」（以下『モデル契約』）を策定するとともに、その解説書である「ソフトウェア開発モデル契約の解説」を出版いたしました。本説明会では、上記解説書を用いて、経済産業省の「ソフトウェア開発委託基本モデル契約書」との違い、「モデル契約」条文の意義とその理由、さらに活用にあたっての留意点などを説明します。

ソフトウェアサービス事業委員会の活動にはMDISからも参加しており、特に今回のセミナーでは弊社の本杉文人が司会を務めます。

※本説明会は、2009年2月16日（第一回）の説明会と同じ内容です。

開催概要

開催日時

2009年3月11日（水曜日） 13時30分～17時

会場

虎ノ門パストラルホテル 新館5階「ミモザ」

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-1

主催

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）／ソリューションサービス事業委員会

定員

100名（定員となり次第、受付を終了）

参加費用

無料（事前予約制）

詳細情報・公式ウェブサイト

[第二回 JEITA ソフトウェア開発モデル契約説明会](#) 

プログラム

スケジュール

内容

スケジュール	内容
13時30分～13時40分	ごあいさつ ソリューションサービス事業委員会委員長 株式会社富士通総研 伊藤 大拳 氏
13時40分～14時	はじめに ソフトウェア開発モデル契約WG主査 富士通株式会社 鈴木 康史 氏 • これまでのJEITAの取組みについて • モデル契約解説書の概要について
14時～15時15分	モデル契約の解説I 『情報システム信頼性向上の観点からのポイント』 ソフトウェア開発モデル契約WG委員 株式会社日立製作所 岩切 美和 氏 • ソフト開発取引における3つの問題 • 3つの問題への契約としての対応（契約構造と関連条文）
15時15分～15時30分	休憩
15時30分～16時45分	モデル契約の解説II 『ソフト開発取引におけるその他のポイント』 ソフトウェア開発モデル契約WG委員 日本ユニシス株式会社 山内 宣子 氏 • 一般の法律（民法等）や経済産業省モデル契約との比較を踏まえて、ソフト開発取引においてポイントとなる条文の考え方を説明
16時45分～17時	質疑応答

お申込方法

お申込受付は終了いたしました。

お問い合わせ先

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）
インダストリ・システム部

電話：03-5275-7261
FAX：03-5212-8122

Eメール：itt3@jeita.or.jp